



EU離脱の日

2020年2月3日
みなとみらい横浜

2020年

1月27日と2月1日ここ、みなとみらい横浜
に連日、各45名の皆様が集結されました。

表向きはプラネットホームの
初級者モニター様の学習会ですが、
本題は2日後に控えた歴史的な瞬間
ブレグジットの対応策です。

EUR 対 GBP

GB0 対 USD

この対戦は非を見るよりも明らかに
前途多難なイギリスに勝ち目は
全くありません。

EUR 対 GBP GBP 対 USD

二つの対戦はイギリスのポンドが
売られてユーロとドルが買われたら・・・がテーマ

100%、**EUR/GBP**は上昇
GBP/USDは下降します。

その理由は為替相場の常識で
左側が主要通貨で右側は売買通貨だからです。

結果はどうなったのでしょうか。



ブレグジット(EU離脱)のその日の
ロンドンマーケットは……

EU離脱相場ダブルエグジットで150pips !

2月03日・4日

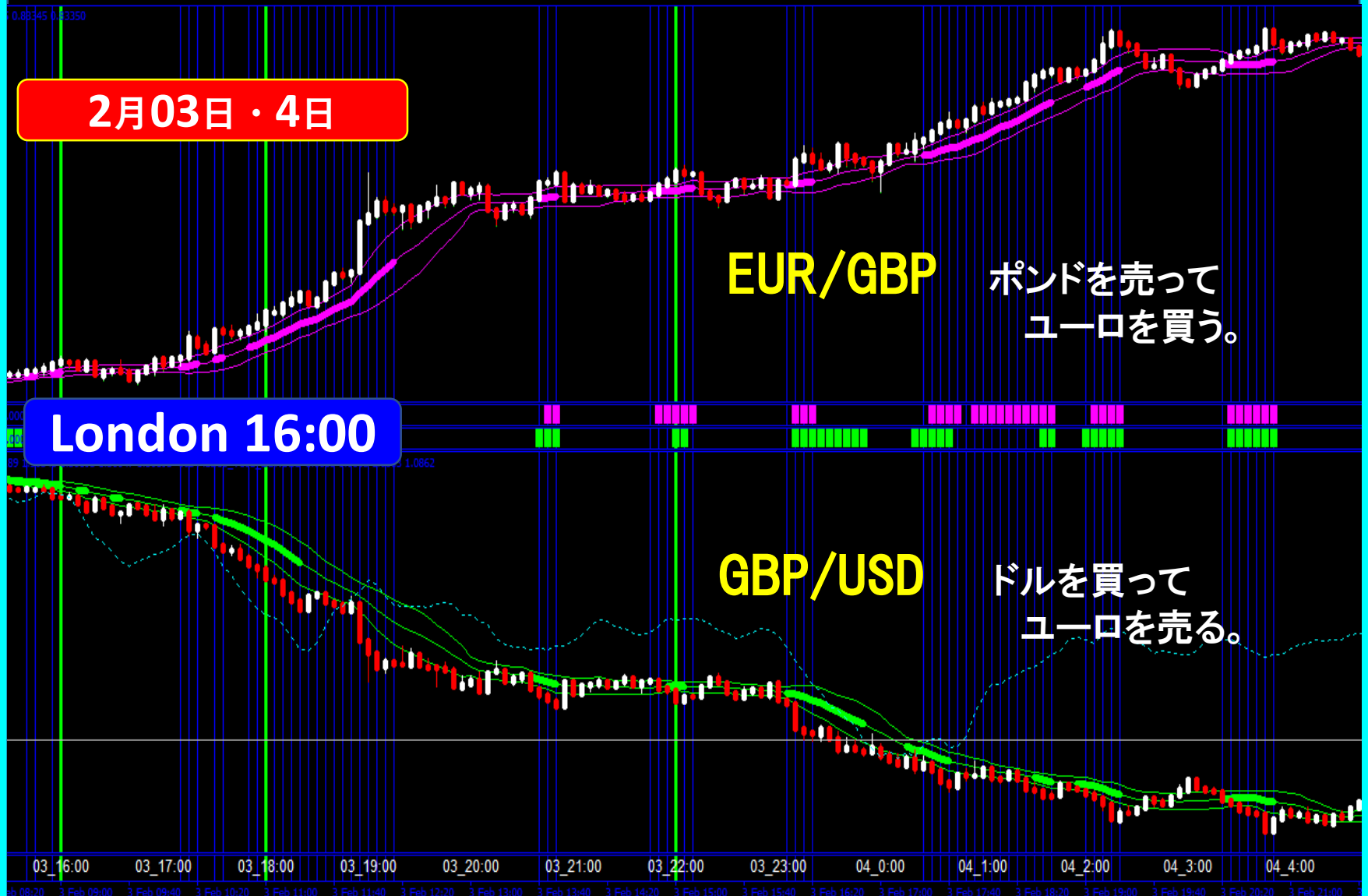
EUR/GBP

ポンドを売って
ユーロを買う。

London 16:00

GBP/USD

ドルを買って
ユーロを売る。



ダブルエグジットとはEU離脱の直接通貨**EUR/GBP**と**GBP/USD**の
上下対称の値動きで双方同時に収益を上げるプランです。
イメージとしては……





イメージは上下対称のマッターホルンです。



ダブルエグジットのドラマは ここから始まります。

教材をありのまま広告に使用していますので
誇張は一切ございません。

EU離脱の日

W ■ EXIT

ダブルエグジット

始

2020年2月3日全員が
成果を上げた日

W ■ EXIT

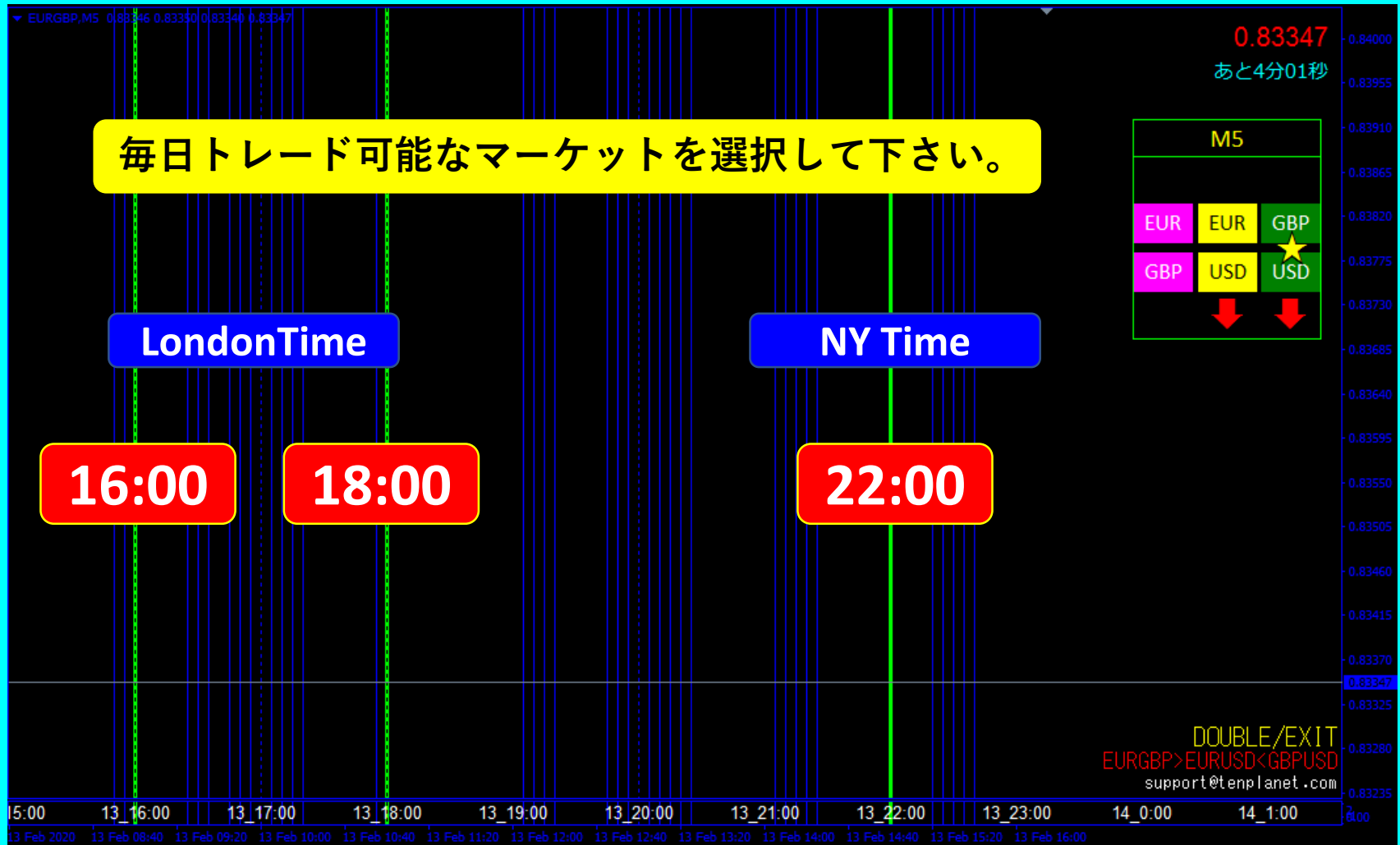
ダブルエグジット

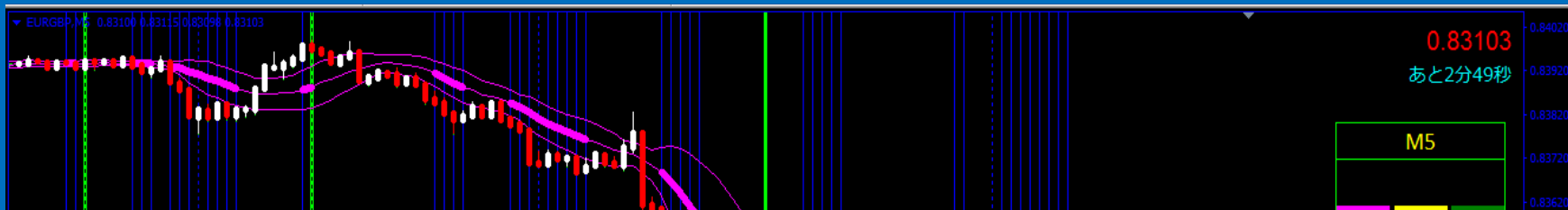
後半に秘密兵器のご紹介があります。

**絶対に勝ちに行く時、大きく勝負する時は
必ず利用して下さい。**

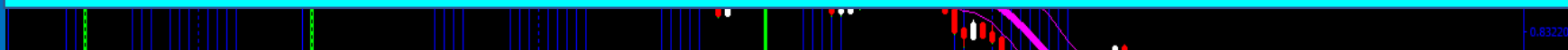
(但し保証するものではありません。)

ダブルエグジットのベースです。

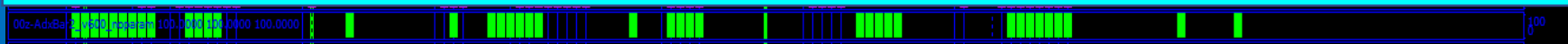




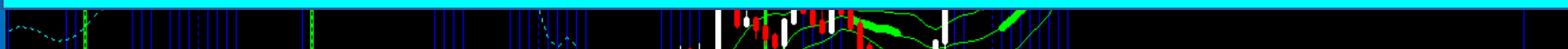
なぜ？上下対称になるのですか。



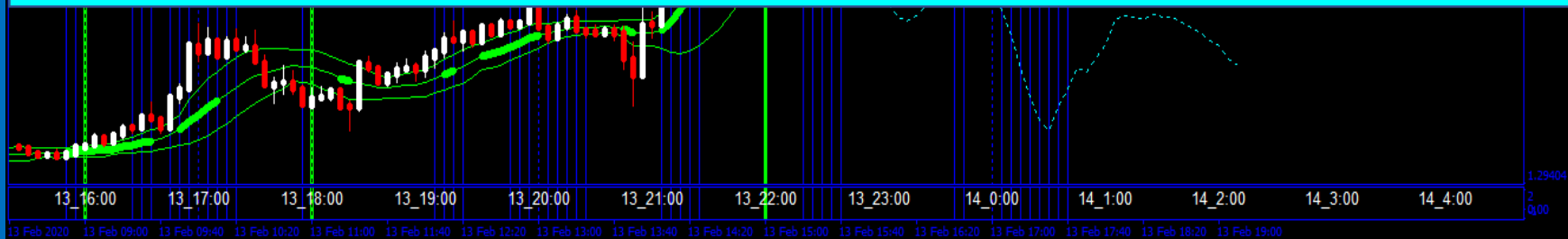
理由は、通貨の相関が働くから。



トレードは至ってシンプルです。

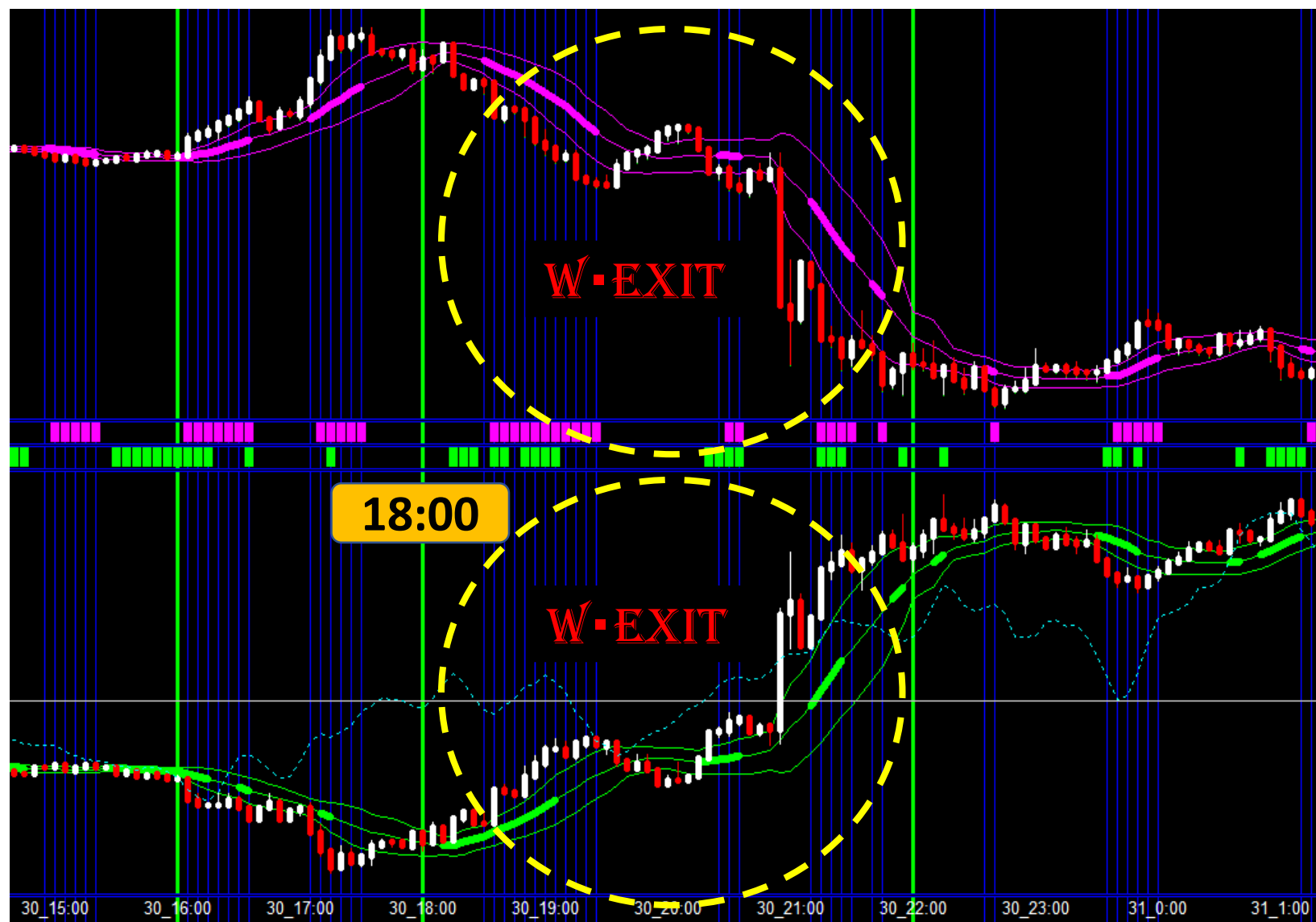


FXでもBOでもご活用できます。

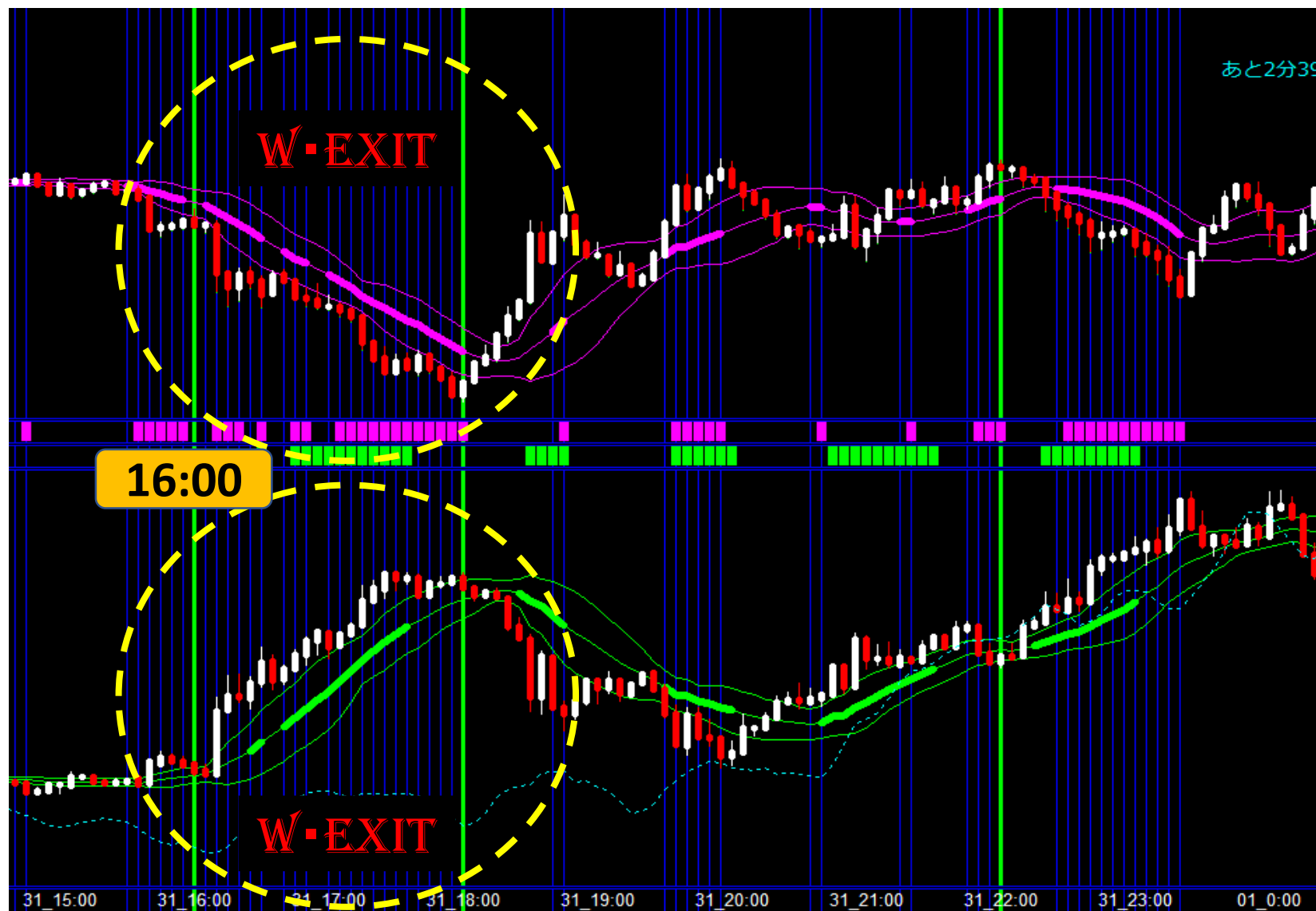


リアルトレードをご覧ください。。

1月30日 (木)



1月31日 (金)



2月03日 (月)

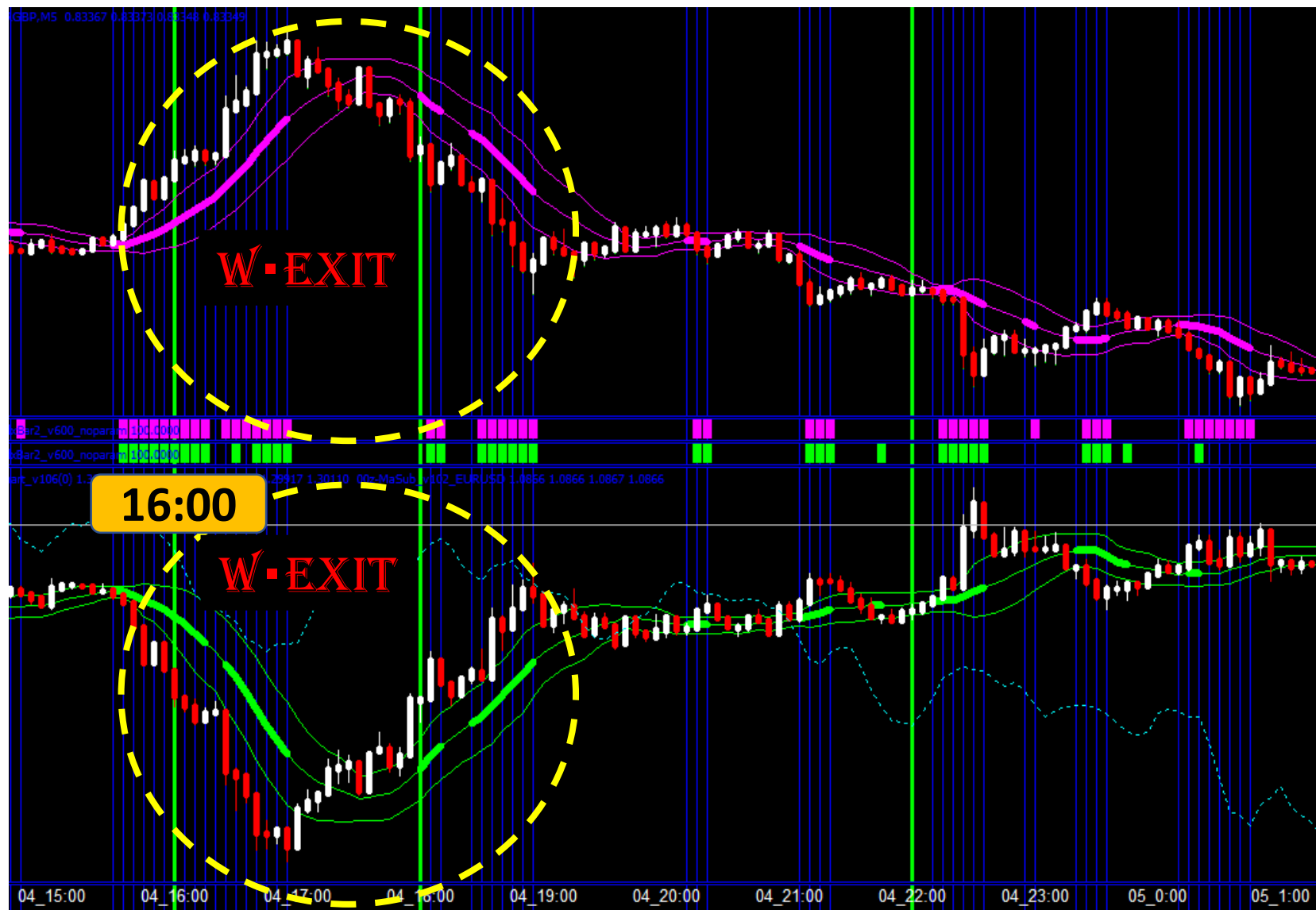
EU離脱相場

ダブルエグジットで150pips!

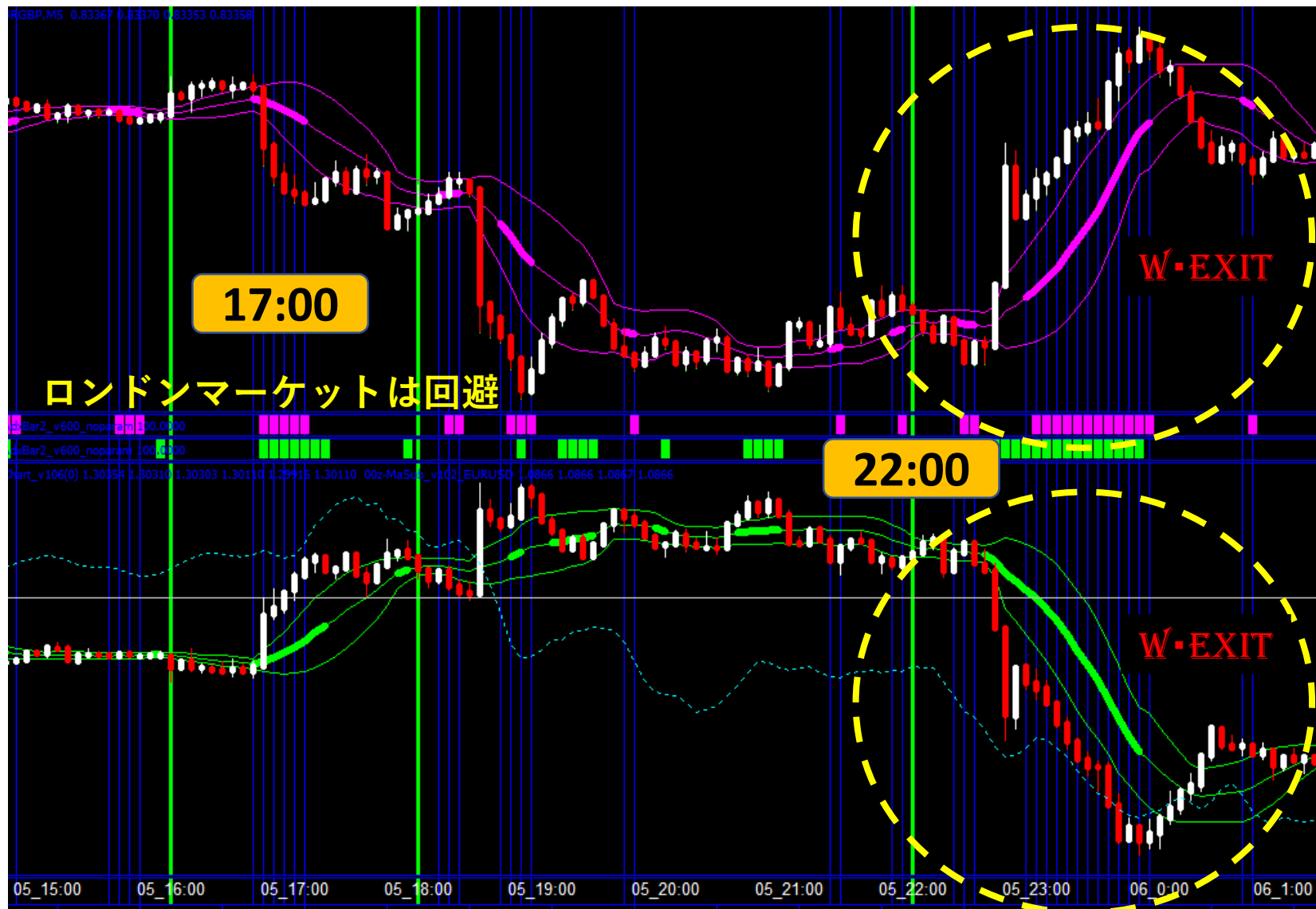
全員が稼げた記念日



2月04日 (火)



2月05日 (水)



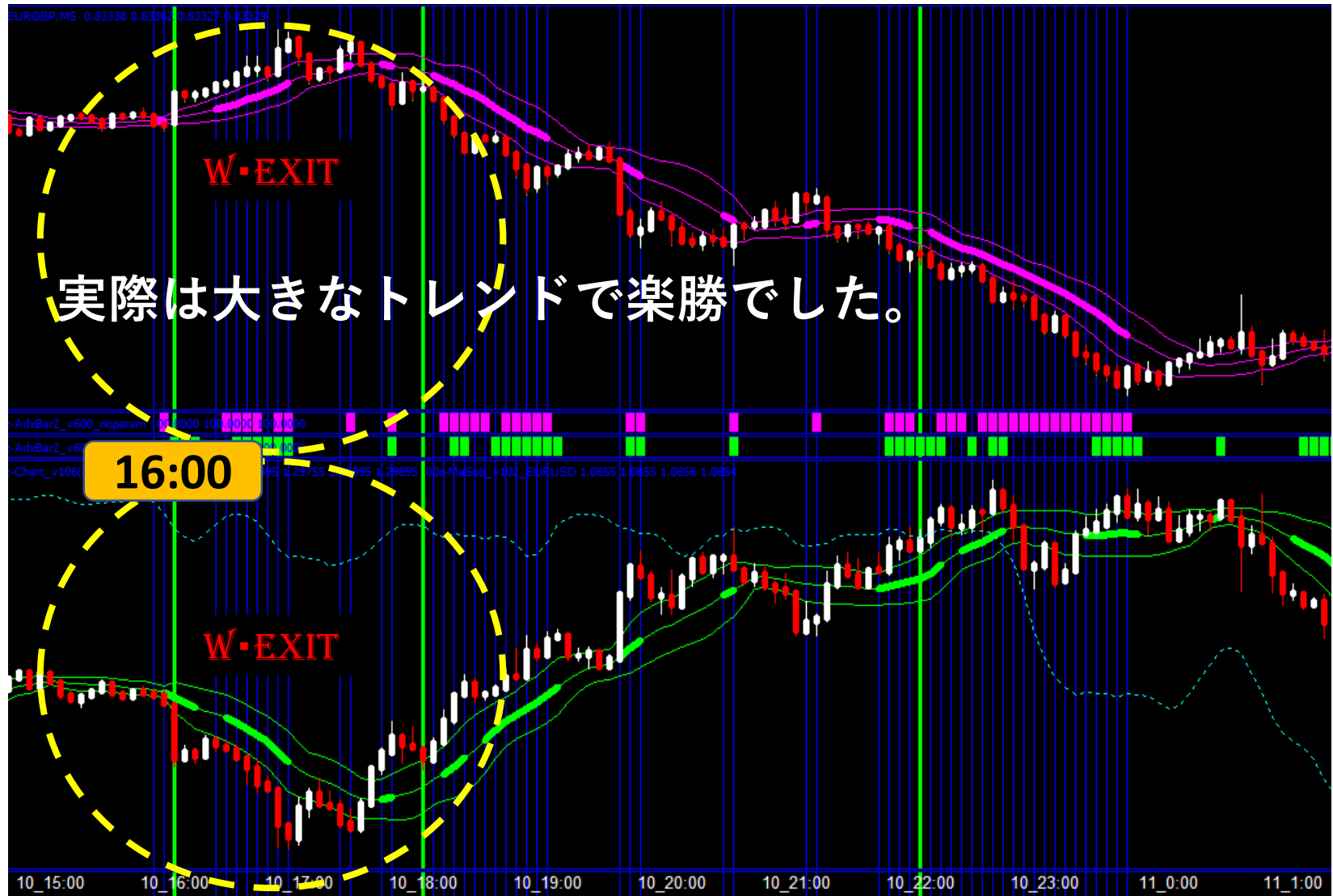
2月06日 (木)

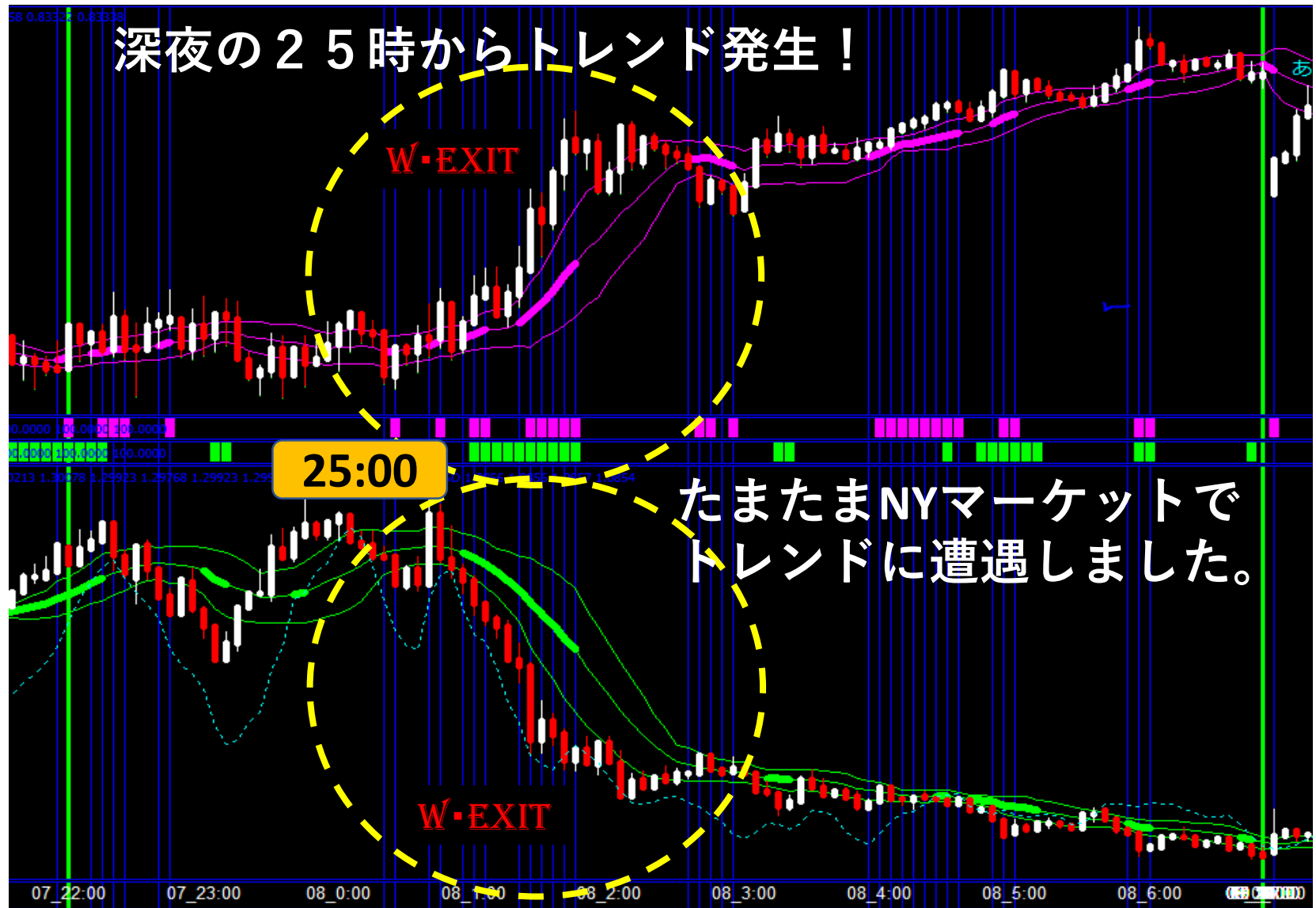


2月07日 (金)

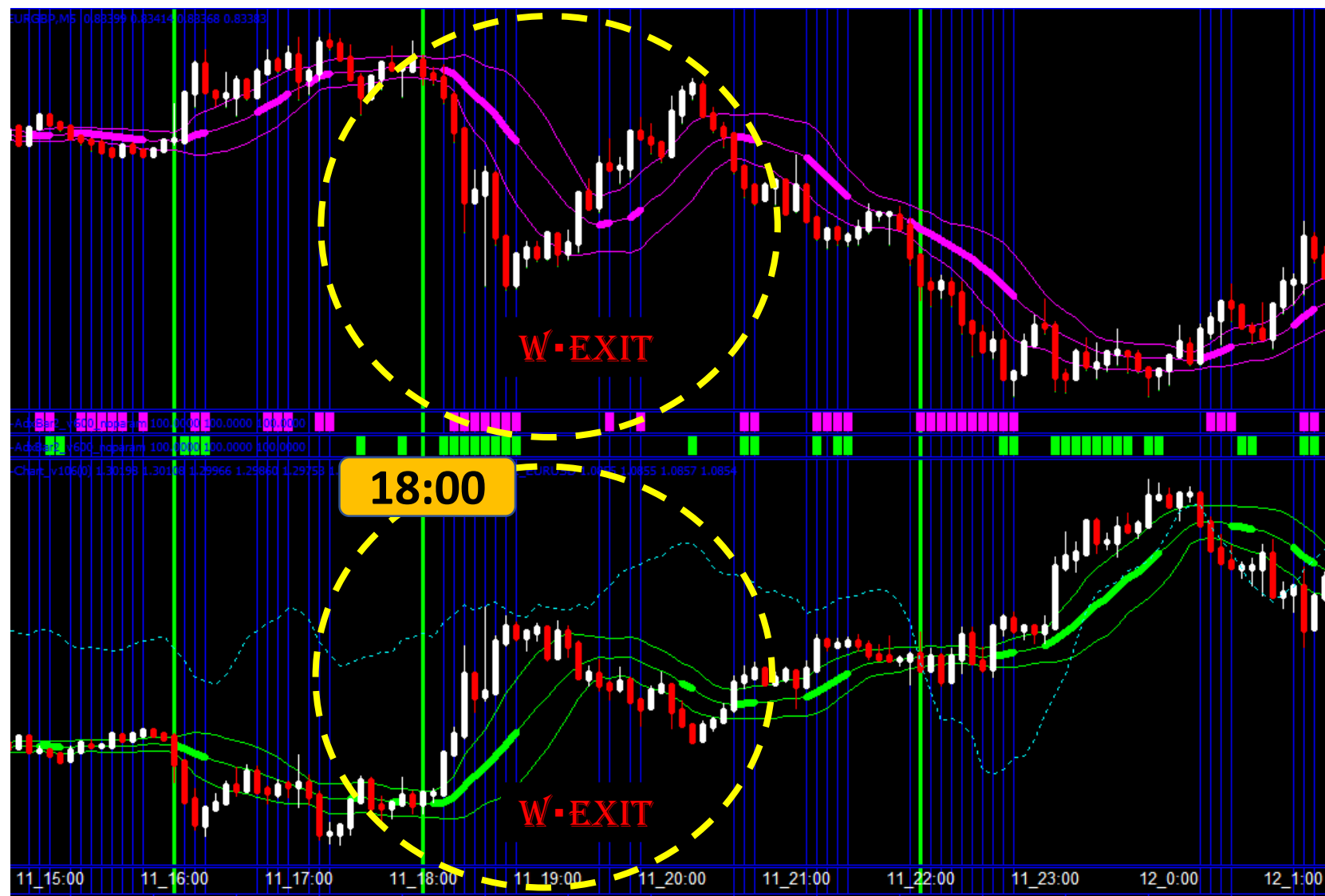


2月10日 (月)





2月11日 (火)



イギリスのブレグジット（EU離脱）によるロンドン相場は今後、未曾有な大きな展開が予想されます。

「ポンド」と「ユーロ」と「ドル」の攻防で相場は波乱を含みながら一辺倒の様相を示す値動きにもなります。

この大相場では、初心者の方でも大きくお稼ぎになることは可能かも知れません。

バブル時期に大きく潤った人とそうでも無かった人の差は、その現場に身を置いていたかどうかの差でも有ります。

「未曾有」の相場が展開する時に、その現場に居た人はチャンスを掴む事は可能ですが、別世界におられた人はその可能性はゼロに等しいのではないのでしょうか。

バブルの良し悪しは別にして1年で3億も5億も掴んだ経験のある人はその現場に居たからチャンスに出会えたのです。

人生にはいろんなチャンスや岐路が全ての人に有る訳ですが、取り分けお金を稼ぐ事に関しては、その現場（環境）に身を置く事が一番大切かと存じます。

今回のイギリスのブレグジットに遭遇出来た私達、為替投資家は、それぞれの人生の中で、最大の出来事に遭遇していると言って過言では有りません。

まさにバブルの現場に身を置いている状態なのです。

過ぎ去ってから、あの時がバブルだったのかと気付くのはどなたでも出来ます。

今、お気付き下さい。

島国、日本に暮らしていますと大陸の難民問題や飢餓や宗教や核の脅威や石油戦争等の問題意識が稀有の状態ですが大陸の国々の人達は直接向き合って生活しています。

そのような問題意識の中から為替相場を省みた場合、今回のイギリスのブレグジット（EU離脱）は将来において、計り知れないほどの大きな衝撃と波乱を含んでいるのです。

それだけに、ロンドン・NY相場から目が離せないのです。
ロンドン・NY相場は大きな「富」を与えてくれる可能性は大なのです。
その恩恵を受けようでは有りませせんか。

前回、EU離脱の国民投票が行われた際に、当方は『イーアウト』の製品をリリースしました。

イギリスのEU離脱が日本の円に対して、どのような値動きを見せるのかをコンセプトにしたチャートです。

現在も多くの皆様にご活用頂き、取り分け、富士河口湖合宿セミナーのメンバーの中には年収6千万の収益を上げておられる方もおられます。

ちなみに当方のプラネットホームはサポート歴、21年目を迎えました。

今回の『ダブルエグジット』は円を絡めないで、イギリスに、直接的関わるポンドとユーロとドルの相関性をロジックにしました。

ロンドン・NYの相場が過熱を帯びると必ず上昇と下降が同じ値動きになる通貨が有ることはご存知でしょうか。

それは偶然では無く、論理的に実証できる為替の特性でもあります。

上下対称形のシンメトリーの状態になりその様相はトレンドのアンクルまでも相似するのです。

この上昇と下降のシチュエーションこそが値動きをしてダブルで稼げる根拠なのです。

更にある通貨の1本の値動きで、加熱する2本の通貨ペアの内、より強い通貨の選択も容易に可能にするのです。

つまり、通貨の相関の整合性のとれた通貨を選択すればどなたにも稼げる機会は均等に与えられるのです。

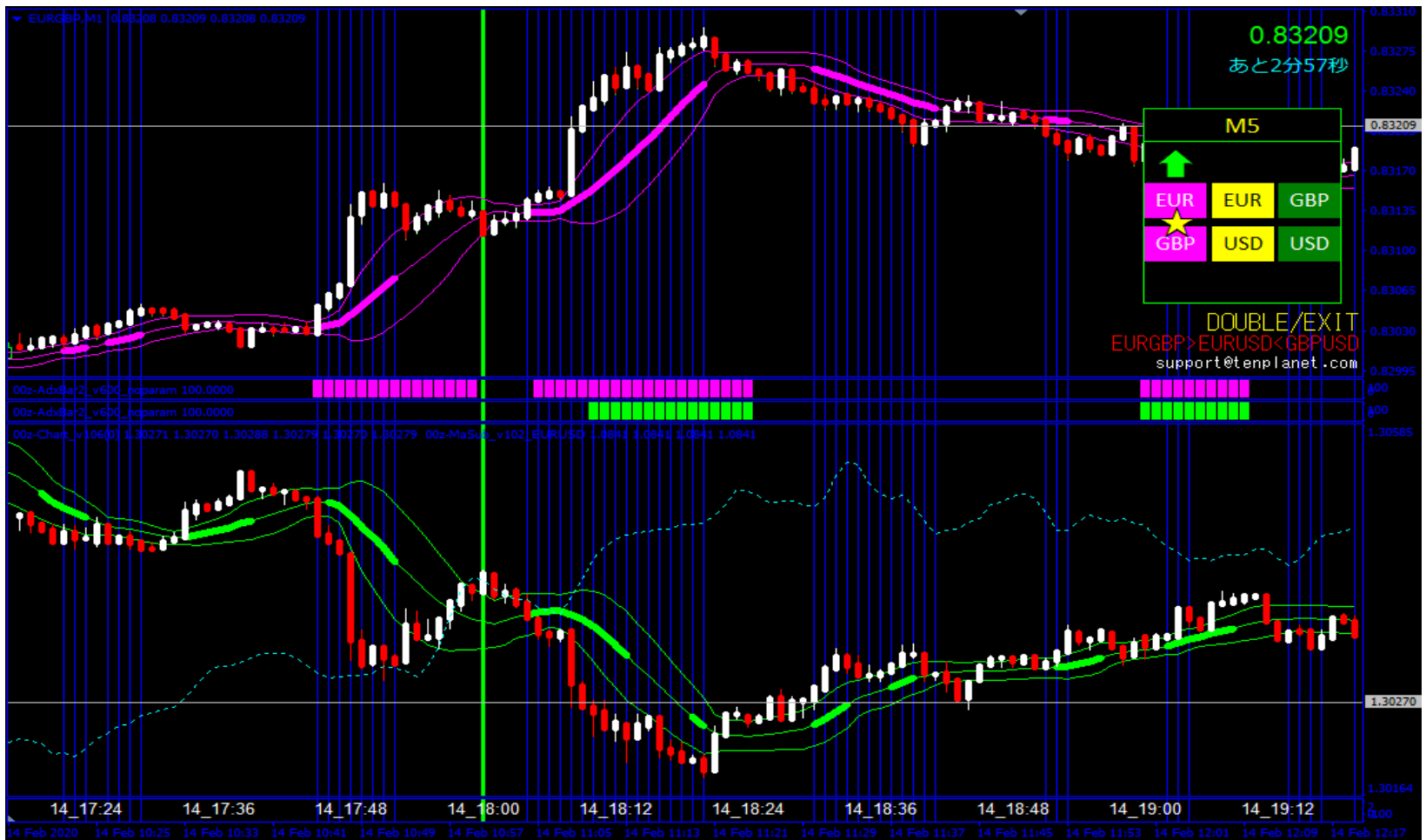
一目瞭然に分かるチャートそれが『ダブルエグジット』です。

今迄、長時間掛けてようやく1万円、2万円お稼ぎになっても翌日には、その逆に失ったご経験はありませんでしょうか。時間を掛ければ、掛けるほど、取引回数を増やさば増やすほど限りなく勝率はイーブンになり、更に続けるとマイナスになります。

マイナスになればなるほど冷静な判断は出来なくなるものです。FXにせよバイナリーオプションにせよ、シンプルな手法で短時間にダブルの収益を上げて「勝ち逃げ」することをお勧めします。

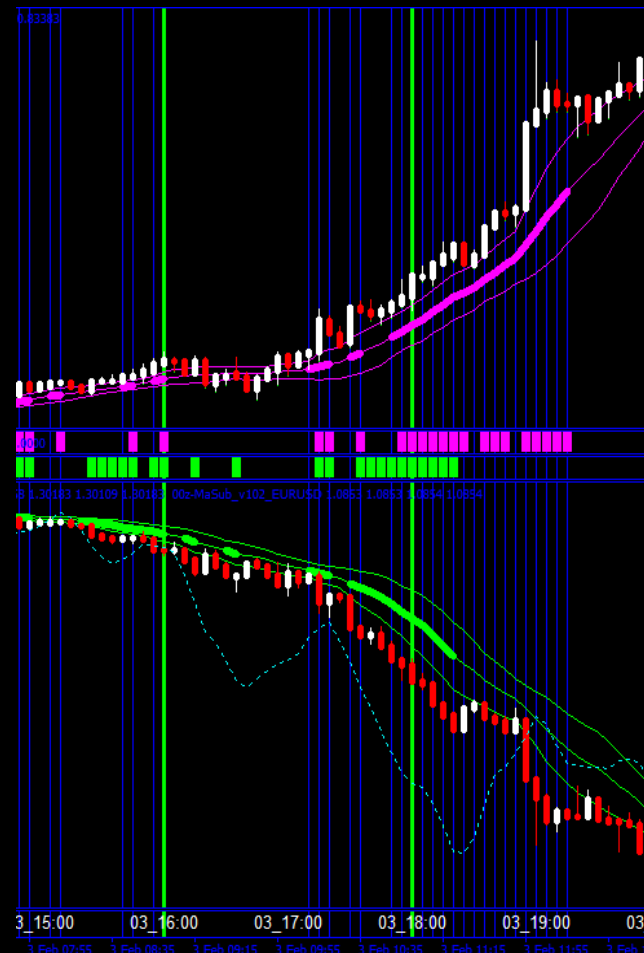
ダブルで稼げるポイントは最もマーケットが活況を呈している場面であり、安全圏でもあるのです。為替の値動きが綺麗に揃って適度なアングルのラインを描いている場面こそが利益を出しやすいエントリーポイントでありエグジットポイントにもなり得るのです。

バブルの紳士がその現場に身を置いたと同じで、どうかロンドン・NYの相場のダブルエグジットの場面に身を置いて稼ぐ事に専念して下さい。



こちらが1分足（M1）のチャートです。BOの超短時間は超リスクが伴いますのでお勧めはしません。取引に二つも制限（時間と利益）が設けられていると大きな収益は臨めません。2時間程度のFXのトレードの中でBOも仕掛けるのは良いのですが、それでも15分の判定時間がベストです。

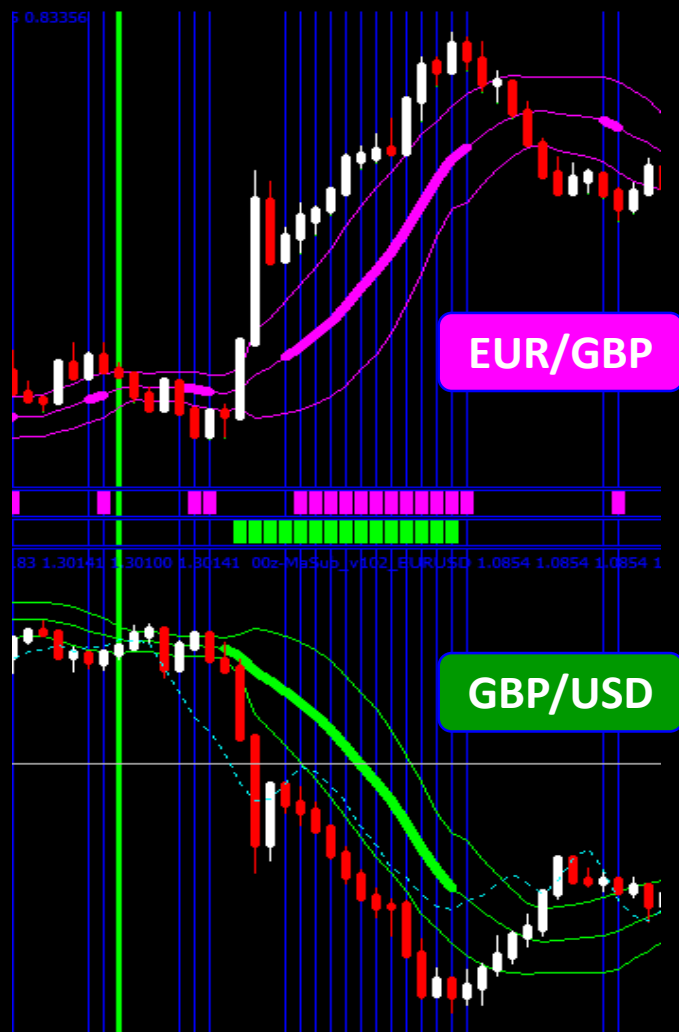
W-EXITの秘密兵器とは・・公開したら秘密で無くなります。



ブルーの点線です。 上昇すれば上部の通貨が強くなり、
下降すれば下部の通貨が強くなります。
BOで絶対に勝ちに行く時、大きく勝負する時は必ず利用して下さい。

W-EXIT

ダブルエグジット



もし、左サイドの値動きで
万が一成果が出なかったら
全額返金保証を致します。

逆に成果を得たなら喜びの
メールを下さい。

support@tenplanet.com

サポートの励みにさせて頂
きます。

サポート★プラネット

みなとみらい横浜学習会

冒頭にご紹介した「みなとみらい横浜」で2日間開催された学習会の模様の一部をご紹介します。

ご参考にして頂ければ幸いです。

4年前のイギリスの国民投票から私共はEU離脱関連の通貨ペアの値動きに注目し続けて来ました。

製品の『イーアウト』のリリースを始めとして富士河口湖合宿セミナーでも毎年一億円の収益を目指すセミナーを何度も繰り返して来ました。

この甲斐あってか5名様の参加者が達成され、そのお一人様が今回のセミナーにご参加頂きました。

このEU離脱を端に発した問題はこれからも半永久的に続くと思われます。

そして、EU離脱によって浮き彫りにされた為替投資の真髄は多くの皆様に恩恵をもたらす事になると信じています。

収益に制限が無く危険を回避出来る為替投資は、どなたでも出来ますので是非、トライしてみてください。

欧州**28**カ国が加盟した欧州連合**EU**からイギリスは**2020**年、日本時間の**2月1**日の**8**時に完全離脱しました。

4年前に国民投票で離脱を決めてから「合意無き離脱」の果て、ようやく最終局面を迎えましたが、今年の**12**月までを移行期間が設けられました。

しかし、肝心な自由貿易協定は数年は要すると言われ年内での合意に悲観的見方が広がっています。

もし自由貿易協定（**FTA**）が合意無き離脱と同じ状況に陥った場合、経済活動に混乱をきたすのは必至です。

したがってイギリスのEU離脱はこれが最終では無くここからが難しい局面を迎えるのです。

為替の局面が本格的な大きなうねりを見せるのはこれからと言う事です。

私達にチャンスを与えてくれたイギリスのブレグジットに感謝します。

通貨の相関が最も反映される通貨同士を組み合わせる事で正反対の値動きのトレンドが形成される通貨の相関性をダブルエグジットにしました。

年間2千万円や3千万円の収益を上げるトレーダーは世の中には沢山おられますが、さすがに5千万円を超すと限られて来ます、まして1億円では夢の世界になります。

同じ夢の世界には10億円の宝くじがありますが、為替取引における1億円の収益は夢を現実にしてくれる可能性は充分秘めています。

どのトレーダーにも平等にチャンスがあるのです。

夢を実現する為に、FXでもBOでもあるいはその両方のFX & BOでも、どのパターンでも通用する万能型の利益確定方法があります。

もしかしたら為替投資における究極的な方法のひとつになるかも知れません。

なぜなら、ダブル収益を得られる場面こそが、最大にして最高のエントリーチャンスでありエグジット場面でもあるからです。

W/EXIT(ダブルエグジット) は2年間のモニタリングによって開発されました。
上昇・下降のトレンドのアングルが正比例する事で、終息のエグジットのタイミングも図れます。

異なる通貨同士が見事にシンメトリーの上下対象になった時がチャンスです。

上昇・下降のトレンドのアングルが正比例する事で、終息のエグジットのタイミングも図れます。

5分足を活用してFXでダブル収益を上げるのも良し、上昇をBOで下降をFXでダブル収益を上げるのも良しあるいはBOの（15分判定）でダブル収益を上げるのも良いでしょう。

W/EXIT(ダブルエグジット) はふたつの通貨ペアの上昇と下降のエントリーとエグジットを同時に行なう手法です

通常5千万円の収益が限界だったトレーダーが1億円に辿りつけたのは、このW/EXIT（ダブルエグジット）に挑戦したからです。

為替で生き抜くには次のテクニカルを意識すれば良いかと存じます。

- ①為替取引は相対取引である。
- ②為替には優位な通貨の相関が存在する。
- ③為替相場には優位な時間が存在する。

これは普遍的とご理解下さい。
更に具体的には・・・。

- ④複数の口座を設ける事
- ⑤ 取引通貨はEUR.GBP.USDの3通貨に絞り込む事
- ⑥利益確定の出口をW/EXIT（ダブルエグジット）にする。

口座を設けることは、どなたでもできる事で困難では有りません。
しかし、それは5社に100万円づつ分配して口座を作ることではありません。

大きく稼ぐには当然、相応の資金が必要ですが、それは用意するも事は無いのです。

ひとつの口座を仮に1,000万円の収益を限度額と決めて1,000万円に達したら、次に口座を他業者に開設すれば良い事です。

なぜ？1,000万円に達したら他の口座を開設しなければならないのか？
為替投資は業者との相対取引だからです。

相対取引とは業者と直接対決（取引）なので、目立たないようにお稼ぎになるのが得策かも知れません。

長く稼ぎ続けるには周囲への気配りが必要です。
投資の世界は魑魅魍魎とした世界です。
出来るだけシンプルな取引を心掛け長い時間、相場に滞在しないで下さい。

毎日同じ時間に同じマーケットで短時間の取引を行ない「勝ちヤメ」を繰り返すことこそがアマがプロに勝てる唯一の方法です。

「アマがプロに勝つ」為替は相対取引で有るを肝に銘じてお稼ぎ下さい。



ダブルエグジットのイメージはマッターホルンです。

1 億円お稼ぎのご感想 （みなとみらい横浜・学習会）

年収1億円と聞くと一般の人は『凄い』・・・と思われるかもしれませんが。しかし稼いだ本人は9千万円の次の桁が1億円になったただけですのでそれ程の感慨は有りません。

なぜなら、そこは通過点にしか過ぎないからです。

バブルの紳士のように羽振りを利かせたり『俺は凄いんだぞ！』と威張ることも有りません。

生活は困りませんが高級外車を購入したり着るものも身に付けるモノも贅沢は一切しません。

唯一ご褒美に趣味の腕時計を1点だけロレックスのプラチナを購入しました。

しかし毎日付けている時計は「アップルウォッチ」です。（笑）

たまたま、稼いだ結果が2年連続の1億円であってこの先、5年、10年と稼げる保証は何も有りません。

したがって稼いだ資金は次の投資先に回します。

勿論、分散型の投資で利回り**10%**以上の不動産リートとか大学生相手のアパート経営が理想です。

本業は為替トレーダーですので朝から晩までチャートを眺めています。金銭感覚や生活スタイルが一般のサラリーマンと異なりますので、大学時代の友人がいつの間にか減ったのが唯一、淋しい事です。

為替歴は**8年**になりますが、きっかけはチャートの魅力です。チャートの値動きの裏側で投資家は何を考えて買ったり売ったりするのかを想像します。

為替のチャートに世界経済が全て反映されると良く聞きますが、私はその手前の投資家のトリッガーの心理に興味を持ちます。

つまり投資決定の引き金は何のニュースによってもたらされたのかを知りたいのです。

値動きのトレンドは世界中の投資家の総意と考えた場合そのニュースです。

為替相場で肝心なのは大勢側に付く事です。

つまり世界の最新のニュースに関心を寄せるには大勢側から相場を見ます。
なぜなら自分で相場を動かすことは不可能だからです。

デジタルの時代になってニュースこそがプロとアマのトレーダーの垣根を外したと考えます。

ネットと日本経済新聞の情報は比較にならないほどネットが早い、そして世界のマスコミのニュースは信じられないほど早い、そう考えると、おそらく為替投資家もその情報で投資を行なっているのが容易に分かります。

しかし、このように考える私でも、毎朝、「駅の売店」に新聞を買いに行きます。

日経・朝日・毎日・読売の内、いずれかを3紙を購入します。

新聞はアナログ的ですが各新聞社の見解が異なるので参考になります。
つまりこのように考えている人と他方ではこのように考える人がいる事は為替取引の知恵としてとても有効なのです。

頭をいつも柔軟にしておくべきだと考えています。
新聞は頭のストレッチかも知れませんね。

為替のトレンドの形成の本質は、ニュース等の情報によって売りに入る投資家よりも投げ売って損切りで損失を防げとうする投資家が多いからトレンドが継続する訳ですのでかなり、正確にトレンド時間も推察出来ます。

人間がやることは人間の自分達が一番分かる筈です。

生活を基盤として生きている人間は生活の時間もリズムもほとんど同じですから生活時間の中にこそ投資のエッセンスが有ると考えています。

それだけにノーマルな状態でトレードしようといつも考えています。

EU離脱による為替相場を4年間続けて来ました。

本音ではあと6年は稼げると踏んでいます。

日本のサイズで考えないでグローバルに地球で捉えればやはりアメリカとヨーロッパが為替は動かしているのだとつくづく感じます。

これからも宜しくお願い致します。

兵庫県 M・T

EU離脱の日

W ■ EXIT

ダブルエグジット

完

2020年2月3日全員が
成果を上げた日

W-EXIT

ダブルエグジット

サポート歴21年目のプラネットホームは
皆様のお役に立てるよう頑張ります。
どうぞ一緒に稼ぎましょう。



Planethome

最後迄お読み頂き有難うございました。

Planet home